



ながはし

<学校教育目標> かしこく なかよく たくましく

【目指す学校】

一人一人の子どもを主語にする学校



長橋小 HP

公開研究会を終えて～自ら考え自ら学ぶ子どもを目指して～

校長 及川 年彦

先日の公開研究会には、多くの先生方にご参加いただき、研鑽を積むことができました。授業を公開することは、教職員にとって大きな挑戦であり、同時に私たちの学びの成果や課題を確かめ合う貴重な機会となります。

本校では今年度、「課題解決型の校内研修」を柱に据えています。従来の「仮説検証型の校内研修」は全校で統一した取組でしたが、私たちは現場で直面する課題や具体的な子どもの姿を出発点とし、教職員が協働して解決策を模索するスタイルへと転換しました。子どもたちが主体的に学ぶ姿をどう支えるかというテーマを一人一人の教職員が設定し、互いの実践を持ち寄り、改善を重ねています。公開研究会で全学級が公開した授業は、その延長線上にあり、『子どもたちが自ら考え、自ら学ぶ姿』をご覧いただけたことは大きな収穫でした。以下は、各授業に寄せられた感想（一部）です。

○授業のはじめに具体物を用いることで、子どもたちは興味をもち、自ら意見を積極的に述べる姿が見られた。また、課題解決の手立てとしてパドレット、具体物、ノートと、1年生でも自己決定の場面があり、子どもたちはいきいきと学習していました。(1年1組 算数)



(1年1組 算数)

○自由進度学習に取り組むことで、子どもたちが自分のペースで学習を進め、意欲的に課題に取り組んでいた。また、折り紙を操作して角の大きさを調べる作業と算数用語がリンクして、どの子どもにもイメージしやすく、「子どもの気づきからスタート」を大切にしている授業だった。(3年生 算数)



○どちらのクラスも学習意欲が高く、良い雰囲気で授業が進行していた。また、板書が構造的で、児童が安心して意見を発表していた。そして、子どもたちが話し合いながら自分たちで学びを進めている様子が見られた。(5年生 社会)

○発達段階に応じて、どの学級でも端末を効果的に活用していた。(パドレット、Canva、スライド、スプレッドシート等)

(5年1組 社会)

これからも、地域や保護者の皆さんとともに歩みながら、授業を通して子どもたちの自己決定を尊重し、主体的な学びを支える学校づくりを進めてまいります。今後とも本校の取組に対して、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

【いじめアンケート結果から】「いじめ見逃し〇」と「いじめの解消」を目指します。

5月に行われた「第1回いじめアンケート」の解消状況ならびに10月に行われた「第2回いじめアンケート」の結果についてお知らせします。「いじめ」は、どんな理由があろうとも決して許される行為ではなく、いじめを受けた人の人権と尊厳を踏みにじるものです。本校では「いじめ見逃し〇」と「いじめの解消」を目指し、「いじめ防止基本方針（令和6年10月改訂、学校HP参照）」に基づき組織的に対応をしてまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひします。

＜令和7年度 第1回いじめアンケート（5月実施）結果＞

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
1	10	12	6	5	1	35
上記の内いじめの行為がやみ一定期間（3ヶ月めど）が経過し、解消を確認したもの						
1	10	12	6	5	1	35

＜令和7年度 第2回いじめアンケート（10月実施）結果＞

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
3	4	11	6	4	2	30
上記の内、いじめの行為は止んだが、解消に向けて経過観察中のもの						
3	4	11	6	4	2	30

【いじめの主な内容】

- ◎ひやかしやからかい、悪口などを言われる。
- ◎軽くぶつかられる、たたかれる。
- ◎仲間はずれ、無視される。

※5月・10月ともに上記の3点についての訴えが特に多くありました。

【音読カップ】素晴らしい頑張りでした！

11月8日（土）に、小樽市民会館を会場として第11回「小樽音読カップ」が行われました。本校からは5年の〇〇〇〇さんと6年の〇〇〇〇さんが出場し、それぞれ日頃の練習の成果を生かした、見事な音読を披露しました。

審査の結果、〇〇さんが昨年に引き続き銅賞を獲得しました。おめでとうございます。〇〇さんは惜しくも入賞とはなりませんでしたが、閉会式での中島教育長の挨拶にもあったように「自分で出場を決めて立候補をして、今日まで練習に取り組んだ頑張りと、その成果を堂々と披露できたことは何物にも代えがたい価値」があります。代表の2名をはじめ、音読カップに向けて取り組んだ全ての皆さん、素晴らしい頑張りでした。



【PTA1人1サポート】ご協力ありがとうございます。

今年度より始まったPTAサポート活動ですが、2学期もたくさんの皆様にご協力をいただきました。ご多用の中お力添えいただきまして、誠にありがとうございました。今学期の取組では、例えば5年生の家庭科（ミシン）のサポートのように来校いただき、授業に参加する形でのサポートはもちろんのこと、雑巾づくりやリングブル集めのように、ご家庭で取り組んで学校まで持参いただくサポートもあり、どちらも本校の教育活動の充実に向けて大変ありがとうございます。

写真は、本校の玄関付近に設置をしている「リングブル集めBOX」です。大きな箱に入りきらないほどのリングブルが寄せられています。目標は「車イスとの交換」です。

今後とも、皆様のサポートをよろしくお願ひいたします。

